

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		国済寺土地区画整理事業			担当課	区画整理課	担当係	国済寺区画整理係	管理番号	4124
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち			事業区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務			
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり			根拠法令 個別計画等	土地区画整理法			
	小項目	1	良好な市街地・住環境形成の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		本事業は、国済寺地区の都市基盤整備を行うために、区域内地権者及び権利者を対象として、建物移転や街区道路等の整備を行う。 ・事業区域面積 38.6ha ・事業期間 平成7年度～令和5年度 ・街路延長10,538m ・公園4箇所 12,600㎡ ・建物移転棟数 606棟								
目的 ※何のために		本事業により道路・公園等の都市基盤整備を積極的に推進するとともに、住宅地と工業系施設の混在を防止し、快適な居住環境を確保することを目的とする。								
対象 ※誰・何を対象に		国済寺土地区画整理事業地内								
手段 ※どのように		建物移転により公共施設用地を確保していく。								
成果 ※何を求めるか		道路・公園等を整備し、快適な居住環境を確保する。								
執行体制		■職員 ■一部委託 □全部委託 □指定管理 □市民ボランティア □NP0等 □その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目	細事業名		前年度決算額(円)
		特別会計	1	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	一般事務経費	1,585
		特別会計	2	事業費	1	事業費	1	事業費	土地区画整理事業	495,528,130
		特別会計	3	公債費	1	公債費	1	元金	元金償還金	88,346,244
		特別会計	3	公債費	1	公債費	2	利子	利子支払金	16,847,077
		特別会計	4	予備費	1	予備費	1	予備費	予備費	
本事業の 主な業務		・諸証明の交付						・土地区画整理法第76条申請及び許可		
		・土地区画整理審議会						・事業計画		
		・保留地処分						・行政財産・公共施設管理		
		・工事請負・委託業務						・		
		・移転補償						・		
		・仮換地指定						・		

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
年度別計画		※人件費を含んだ決算額は 549,292,906円	※人件費を含んだ決算額は 533,679,916円	※人件費を含んだ決算額は 412,589,229円	※人件費を含んだ決算額は 419,507,723円	※人件費を含んだ決算額は 623,751,798円		
事業費	予算（現額）	602,585,000	633,341,000	664,154,000	622,198,400	833,732,000	513,843,000	
	決算額	526,516,917	507,276,350	387,228,580	394,141,680	600,723,036	0	
	財源内訳	国支出金	51,195,000	64,415,000	10,970,000	15,609,000	33,323,000	20,865,000
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	69,672,295	53,186,935	28,295,227	40,829,836	21,028,717	11,265,000
		一般財源	405,649,622	389,674,415	347,963,353	337,702,844	546,371,319	481,713,000
人件費	従事職員数（人）	3.75	3.75	3.65	3.00	3.10	3.10	
	人件費相当試算※	29,171,250	29,182,500	34,981,450	24,408,000	24,061,937	25,207,179	
総事業費試算		555,688,167	536,458,850	422,210,030	418,549,680	624,784,973	539,050,179	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	区画整理審議会開催	目標値	回	1	1	1	1	1	1	1
		実績値	1	2	1	2	1	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		年 1 回の開催を目標とする/年間の開催回数							
	実績値の算出式									
活動指標 2	移転交渉回数	目標値	回							
		実績値	95	68	98	89	63	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
成果指標 1	宅地の利用開始率	目標値	%	68	74	76	78	80	82	
		実績値	72.14	75.2	78.8	82.2	83.6	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		過去の実績状況等を踏まえ、今後の目標値を設定 / 使用収益開始面積／総面積(宅地)							
	実績値の算出式									
成果指標 2	道路整備率	目標値	%	81	82	84	86	88	90	
		実績値	80.95	82.2	82.5	83.7	84	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		過去の実績状況等を踏まえ、今後の目標値を設定 / 街路整備済延長／街路整備総延長							
	実績値の算出式									
成果指標 3	建物移転率	目標値	%	92	93	94	95	96	97	
		実績値	92.08	94.2	95	96.2	97	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		過去の実績状況等を踏まえ、今後の目標値を設定 / 建物移転実績棟数／計画移転棟数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	国済寺土地区画整理審議会については、目標である1回の開催を実施することができた。 また、移転交渉については、関係権利者や個々の状況により交渉回数が左右されるため、それに伴い移転交渉回数が推移する。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	宅地の利用開始率については、目標値を上回ることができた。 また、道路整備率は目標値を下回ったが、移転交渉を中心に活動を行ったため建物移転率は目標値を上回ることができた。
			評価者 国済寺区画整理係長 新井 孝法

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	設計業務について民間委託し、成果をデータ提出することにより、内部事務の効率化を図る事ができた。
			評価者 国済寺区画整理係長 新井 孝法

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	調整池の整備を進めるため、設計条件に必要な基礎情報を収集する。
達成状況及び その効果	地質調査を行い、基礎情報を収集した。その結果、調整池の整備に向けて準備を進められた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	国済寺土地区画整理事業	担当課	区画整理課	担当係	国済寺区画整理係	管理番号	4124
<div>■ ①拡充, 重点化(コスト投入)</div> <div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div> <div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div> <div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div> <div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div> <div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div> <div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div>		評価の内容説明					
		事業も終盤に差し掛かってきたが、原郷上野台線を境に東部地区の進捗状況が図れていないため、重点的に建物移転、街路整備を進めると共に調整池の整備を行う必要があり、拡充と評価する。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	区画整理課長 大澤 昭仁				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	調整池の整備を進めるため、基本設計業務委託を発注し、関係機関との協議を行う。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	都市計画道路原郷上野台線を境に、東部地区の進捗が図れていない状況にあるため、今後も重点的に進めていく。

8. 評価指標グラフ

